

不二見まつり演武会 報告

2015 年 11 月 8 日(日) 静岡市立清水不二見小学校

清水南道場 16 名、レオリブレ道場 6 名

- ・ 基本稽古抜粋
- ・ 型：オレンジ青帯 →平安その 1、黄色帯以上 →平安その 3
- ・ 組手：色帯希望者
- ・ 試し割り：色帯希望者
- ・ 有段者演武
 - 型 青木式段「安三」
 - 橘四段・杉本四段「征遠鎮」(アルゼンチンでも披露)
 - 試し割り 杉本四段 二方割り
 - 橘四段 三方割り
- ・ 締め 全員で正拳中段突き

毎年恒例の不二見まつり演武会です。去年までは小雨ならグラウンドで泥まみれ、土砂降りなら中止と天気左右されてきましたが、今年は雨天初の体育館での披露です。

白帯の小 1 女子が入場した際には「あら、かわいい～あんな小さい子も～」と会場内のおじい様おばあ様たちから声が上がり、つかみは OK! です。あとはいつも通り気合いの入った顔で力強く稽古をするだけです。ここからはかわいらしさは必要ありません。

体育館内ではこちらの真剣さ・迫力・力強さが伝わるのと同時に、見ている人達の雰囲気も手に取るように感じられ、62 才女子部の組手を珍しそうに見ていたり、少年部の試し割りは会場全体が「割れるかな？」という緊張感の後「お～!」と感嘆の拍手、有段者の型演武では会場内が静かになり、皆さん真剣に見て下さっていました。屋外での演武よりもお互いの気持ちを感じることができ良かったと思います。

小さな子供さんを連れた若いお母さんや小学生、年配の方がたくさんいらっしゃいましたが、自分と同じような年代の人が道場生として頑張っている姿を見て「空手をやってみたい」と思っただけいたら一番嬉しいですが、そうでなくてもこの演武が刺激になりがんばる活力になっていたら嬉しいです。道場生もいつもと違う緊張感と、自分から進んで日曜日の行事に参加したという自信・満足感も味わえ非常に良い経験になったと思います。

このように会場が一体となった演武会ではありましたが、アルゼンチンで行われた南米空手道選手権大会での大石代悟範士の演武ではスタンディングオベーションになったご様子で、私達は拍手をいただくのが精一杯です。これからもより一層精進して参ります。押忍

清水南道場 指導員 青木美稚子



